

はいすい見張り版

注意事項

有機廃液の貯蔵・搬出について 容器の強度や材質に要注意!!

9 月に行われた有機系廃液回収の際、廃液倉庫に貯蔵してあった金属容器が破損し、中に入っていた廃液約 16 リットルがこぼれるという事故が発生しました。幸いにも、けが人はありませんでしたが、一歩間違えば、薬品との接触による皮膚や目への障害や、吸入による中毒事故が発生してもおかしくない状況でした。これは、金属腐食性のある物質（ホルムアルデヒド廃液）を、長期間にわたって金属容器中に保管していたことが原因と考えられます。廃液容器は写真左のようにボロボロになっていました。同じ廃液が入っていた別の容器も、持ち手が取れるほど劣化していました。



廃液を保管する際には、廃液の漏出事事故防止のため、廃液の種類に適した材質・強度の容器を選ぶようにしてください。また、薬品等の空き容器を廃液容器として再利用される際には、破損や劣化等がないか、十分に確認していただくようお願いします。

また、以前には、排水処理センターで保管中の無機廃液の容器が破損し、廃液が漏出するという事故も発生しています。これは、廃液の腐敗によって多量のガスが発生したため、容器内の圧力が高まって底面に小さな亀裂が生じたため考えられます（写真右の矢印部分）。廃液の保管方法にも、十分ご注意ください。

行事紹介

バイオ系廃液&内容不明廃液の アンケートが終了しました

先日来、皆様にご協力をお願いしていたバイオ系廃液および内容不明廃液のアンケート調査が終了しました。たくさんのご意見・ご回答をありがとうございました。今後、センタースタッフが、詳しいお話を伺うために研究室を訪問させていただく場合があります。引き続きご協力をよろしくお願いいたします。

なお、アンケート未提出の方、追加や訂正のある方、今からでも間に合います。また、排水処理センターへのご意見・ご質問等も、是非この機会お寄せください。

報告事項

無機系廃液処理水の 水質検査が行われました

8 月に処理が行われた無機系廃液の処理水（無害化された廃液および希釈に用いた水道水）の水質検査が行われました。処理水の pH や有害物質（水銀、シアン、カドミウム等）の濃度などの 40 項目について、水質汚濁防止法で定められた基準値を超えていないかが検査されました。その結果、いずれの項目でも基準値を超えたものはありませんでした。処理水は、「安全な水」として、山口市の下水道に放流されます。

カドミウム	(mg/l)	N.D(<0.001)
全シアン	(mg/l)	0.2
有機磷	(mg/l)	N.D(<0.1)
鉛	(mg/l)	N.D(<0.005)
六価クロム	(mg/l)	N.D(<0.04)
ヒ素	(mg/l)	N.D(<0.02)
ヒ素	(mg/l)	N.D(<0.005)
総水銀	(mg/l)	N.D(<0.0005)
アルキル水銀	(mg/l)	N.D(<0.0005)
フェノール類	(mg/l)	N.D(<0.02)
銅	(mg/l)	N.D(<0.01)
亜鉛	(mg/l)	N.D(<0.01)



処理水のサンプリングの様子。左の表は検査結果（一部）

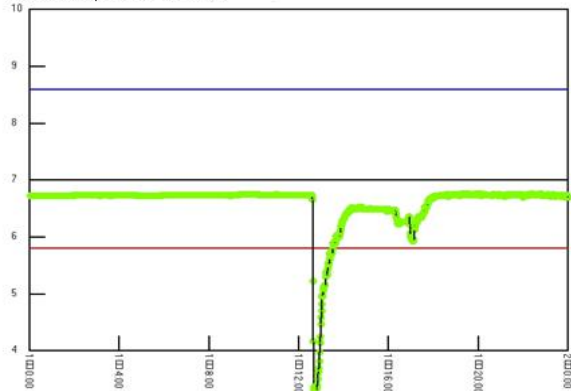
注意事項

実験排水 pH 異常が多発しています 教育学部&解剖実習棟の事例

〈事例1：教育学部〉

9月1日、教育学部で、最低 pH 値が 3.29 を記録する pH 異常が発生しました。今年度に入ってから、吉田地区でこれほど低い値が計測されたのは初めての事です。強酸・強アルカリは中和してから流すか、廃液として処理していただくようお願いいたします。

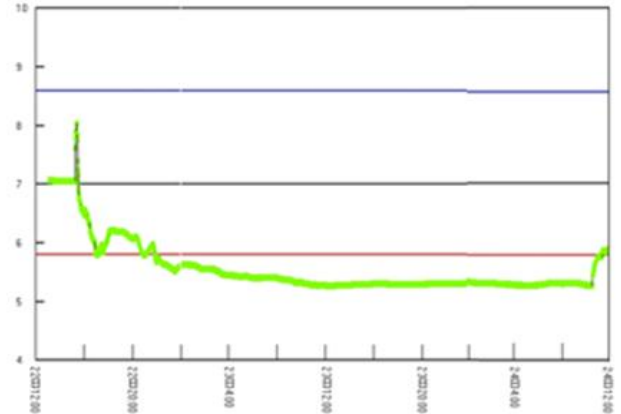
教育学部のpH値(2008/9/1)



〈事例2：解剖実習棟〉

9月22日から24日にかけて、解剖実習棟で今年度初めての pH 異常が発生しました。異常は約 48 時間近くも継続しました。解剖実習棟では、実習が行われる時期に異常が発生する例が目立っており、関係者の皆様には注意をお願いしているところです。薬品類の取り扱いには、十分に気を付けていただくようお願いいたします。

解剖実習棟のpH値(2008/9/22~9/24)



【お知らせ】連載企画「こんなお仕事やっています」は、今月は休載させていただきます。悪しからずご了承ください。

9月のpH異常発生回数 **ワースト** ランキング (吉田地区)

9月中の pH 異常発生件数は、農学部本館が今年度最多の 9 回で、記録を開始して以来 6 ヶ月連続のワースト 1 位になりました。今後も改善が見られない場合は、排水処理センターのスタッフが、実験室の立ち入り調査を行う可能性もあります。

また、今月は理学部本館と共通教育棟で各 2 回、教育学部と解剖実習棟で各 1 回の異常が発生しました。今週から後期がスタートしました。気持ちも新たに、pH 異常発生ゼロを目指して頑張りましょう。

順位	建物	9月(回)	8月(回)	年度累計(回)
1	農学部本館	9	6	38
2	理学部本館	2	0	5
2	共通教育棟	2	0	3
4	教育学部	1	1	5
4	解剖棟	1	0	1
6	総合研究棟	0	1	4
6	理学部3号館	0	0	0

10月の廃液回収情報

- 10月17日(金) 14:00~15:00 小串地区 廃液回収 (於: 小串地区廃棄物倉庫前)

山口大学 総合科学実験センター 排水処理センター

TEL: 083-933-5137(内線: 6137)

FAX: 083-933-5138

E-mail: haisui@yamaguchi-u.ac.jp

URL: http://ds22.cc.yamaguchi-u.ac.jp/~haisui/index_j.html

皆さまからのご意見・ご感想をお待ちしております・・・

